

そこから始まる、まちへ。

TAI  
WA

21世紀に引き継ぐ  
都市基盤の整備

# 清潔で安全な まちづくり

## 下水道の恩恵を広く みんなに

平成4年10月、市の下水道が、整備完了  
地域から供用を開始しました。

全体計画2,106kmのうち、第1期分  
が723.5kmで、この第1期分に対する  
平成10年度末の整備率は、約63%となっ  
ています。

清潔で快適な生活環境を確立するうえ  
で、欠かすことのできない下水道。今、須  
賀川市では、積極的にその資本整備に取り  
組み、着実にその進展をみています。



WA  
ルート21

こころの時代へ向けて

### \* 地球にやさしいまちづくり

本格的な地球温暖化防止対策に取り組んでいる須賀川市では、平成10年度、電気自動車とハイブリッドカー各1台を導入し、市民の啓もうに役立てているほか、小中学校焼却炉の平成9年度廃止に続く、給食による生ゴミを肥料化する「生ゴミ処理機」の導入や、公共事業における再生材活用、検討委員会による推進策の発案など、今後も可能な限り、計画的に対策を講じていきます。

### \* 資源物回収

また平成10年度からは、月2回だった資源物回収日を3回にして、リサイクル率の向上と、最終処分場の延命化に努めるとともに、子ども育成会などによる廃品回収の支援のため、奨励金を増額しています。

### \* 交通教育専門員

さらに、交通安全対策の面では、毎朝、児童生徒の安全確保を重点的に、街頭指導していただく交通教育専門員制度を設けており、現在、9人の方にご協力いただいています。また当然、市民の安全確保のために、歩道などを優先的に整備するなど、施設面からも取り組んでいます。

“いつもの暮らし”をしっかりと見詰め、快適な基礎づくりを進めています。

いしづえ